

岡山7月豪雨 ボランティア

活動について

8月29日(水)岡山県真備町の復興支援ボランティアに参加しました。25名の生徒とともにバスで現地へ向かい、到着するとその日に別れて支援活動を行いました。スコップで家の中の土砂を片づけたり、土嚢をみんなで運んだりしました。

非常に暑い中の作業で、1日を終える頃にはみんな疲れきっていました。普段の生活がいかに恵まれているかを知ることとなり、最後には書いた感想文では、様々なことに「感謝」するようになったと多くの生徒が書いていたことが印象的です。



オープン・ ハイクール開催

8月23日(木)・24日(金)に本校でオープン・ハイクールを開催しました。37の中学校から中学生232名が参加し、活気ある説明会となりました。

全体会では、生徒がスライドを使って学校の概要を説明し、続いて制服紹介を行いました。冬服・夏服・合服・体操服を着用した生徒が舞台上上がって披露し、学校生活の様子を語りました。

全体会終了後、グループに分かれて校内を見学し、最後に体験授業を受けてもらいました。今年度は、医療や福祉などの特色ある授業を含む11科目が開講され、97%の中学生が「よかった」と回答していました。

暑い中でしたが、参加した生徒は説明に熱心に耳を傾けており、有意義なオープン・ハイクールになったことと思います。



絵本の読み聞かせ 「ともに育つ保育」

10月に行われる保育実習では、絵本の読み聞かせを行います。そのため9月21日の3・4時間目の「ともに育つ保育」の授業で練習を行いました。

兵庫大学短期大学の山村けい子先生をお迎えして、まず読み聞かせの基礎を学びました。読む前に子どもたちを絵本に集中させる方法や、絵本の位置、持ち方、ページのめくり方など、細かな指導がありました。先生のお手本を見た後に、2分程度、それぞれが自分で選んだ絵本を読みました。最初は人前で読み聞かせすることに消極的な発言をする生徒もいましたが、読んでいくうちに楽しさがわかってきたようで、話の途中で止められると、発言は「もっと読みたかった」等、積極的なものに変わっていました。山村先生も、「最初にしては本当に上手に読めていた」と評価されていました。

生徒たちの表情からは、これからしっかり練習しようという意欲がうかがわれました。続いて行われた「お別れ会」の準備でも前向きな意見が多く出されていたのが印象的でした。

